

主な出来事

【内政】

- 国民議会選挙の再延期

【外政】

- ボンゴ大統領による第２９回ＡＵ総会出席
- ボンゴ大統領によるキューバ公式訪問
- ボンゴ大統領によるトーゴ訪問

【経済】

- ガボン政府と中国道路橋梁公社とのMOU署名
- アフリカ輸出入銀行による大陸内貿易の活性化に向けた資金導入：１００億米ドル
- ２０１７年第１四半期ガボン経済事情

【内政】

１ 上下院通常国会の閉会式の開催

６月３０日、国民議会及び上院が閉会した。オヌビエ国民議会議長は、ガボンの経済、財政、社会状況を懸念し、政府に対して予算選択を行うよう要請した。今会期では、２５の法案が審議され、社会・経済・環境関連法案が採択された。（１日付UN）

２ Les Démocrates による政治集会の開催

１日、ンズバ・ンダバ「民主主義者（Les Démocrates）」代表は、同党として初めてとなる政治集会を開催し、国民議会選挙の開催を呼びかけ、政府による同選挙の再延期に関して遺憾の意を表明した。また、国際社会の仲裁のもと、「新共和国のための連盟（CPNR）」と政府による対話を要請した。（３日付UN）

３ CPNRによる無暴力運動の展開

１－２日、ピン氏を代表とするCPNRは、リーブルビル及びアカンダにおいて、客年の大統領選挙結果への抵抗を目的に、無暴力運動を展開した。また、同運動参加者は、与野党関係者に対する匿名の暴力行為を非難した。（４日付UN）

４ 国民議会選挙の再延期

１１日、憲法裁判所は、７月２９日までに実施するとされていた国民議会選挙を延期し、２０１８年４月までに実施することを決定した。憲法裁判所裁判官は、定められた期日を遵守して、ガボン関係当局が政治対話に基づく選挙改革を実施することは困難であると指摘した。２０１２年２月、５年の任期で選出された国民議会議員は、選挙実施まで任期が延長される。（１９日付UN）

５ ピン氏による欧州訪問

客年の大統領選挙での勝利を主張しているピン氏は、９日から、フランス、ベルギー、ス

イス、ドイツを訪問し、平和的な政権委譲に向けたボンゴ大統領とピン氏による調停を訴えかけた。(26日付UN, 26日付GR)

6 オンド森林大臣によるUN離党表明

24日、オンド森林大臣は、野党「国民連合(UN)」の離党を表明した。同大臣は、客年10月の入閣時にUNから除籍されており、27日の党会合において、同大臣の除籍が改めて確認された。(31日付UN)

【外政】

1 ボンゴ大統領による第29回AU総会出席

3-4日、ボンゴ大統領はアジスアベバにて開催された第29回AU総会に出席した。同総会では、「青少年への投資を通じた人口配当の利用」をテーマに、開発課題、機構改革、平和安全保障、AU予算について議論が行われた。(3, 4日付UN)

2 ボンゴ大統領によるキューバ公式訪問

6-9日、ボンゴ大統領はカストロ国家評議会議長の招待を受けて、キューバを公式訪問した。同訪問にて、教育、医療を中心とする二国間協力関係が確認されたほか、同機会に、キューバ・ガボン経済フォーラムが開催された。(10日付UN)

3 ボンゴ大統領によるトーゴ訪問

13日、ボンゴ大統領はトーゴを訪問し、ニヤシンベ大統領と二国間関係強化について協議したほか、ECOWAS及びECCAS議長である両大統領は西アフリカ及び中部アフリカの平和安全保障問題について意見交換を行った。(14日付UN)

4 ECCAS・UNOCA・市民社会による紛争予防に係るアトリエ開催

31日、リーブルビルにおいて、ECCAS、国連中部アフリカ地域事務所(UNOCA)、市民社会の共催により、中部アフリカの紛争に係る早期警戒・紛争予防での連携を目的としたアトリエが開催された。(8月1日付UN)

【経済】

1 ガボン政府と中国道路橋梁公社とのMOU署名

6月29日、イソゼ・ンゴンデ首相は、中国交通建設(CCCC)グループの子会社である中国道路橋梁公社(CRBC)との間で、道路整備に係るMOUに署名した。官民連携の枠組みで署名されたMOUは、862kmに亘る国道網の整備を目的としており、499kmにのぼる道路新設、340kmの道路修繕、フランスビル、マコク、ラストゥールビルの交通路22kmの修復が含まれる。(1日付UN)

2 ンコク経済特区企業による青年研修

6月30日、労働大臣、ンコク経済特区、国家雇用事務局(ONE)は、青年研修に係る協定に署名した。同協定に基づき、同経済特区の企業18社により、18歳から40歳の520名のガボン人に対して、木材、鉄鋼、農業等の分野で2年間の職業研修の機会が与えられる。(4日付UN)

3 アフリカ輸出入銀行による大陸内貿易の活性化に向けた資金導入：100億米ドル

6月28日から7月1日にかけて、キガリにて開催されたアフリカ輸出入銀行の第24回年次総会にて、アフリカ内貿易支援を目的とした5年間に亘る100億米ドルの資金導入が決定された。同銀行専門家によれば、アフリカ大陸内の貿易は全体の15%に留まり、経済成長に向けて、工業生産、一次産品の付加価値加工の実施が必要となる。(3日付UN)

4 E-billing プラットフォームの創設

Digitech Africa社は、ガボンで初めてとなるオンライン支払いを可能とするE-billingプラットフォームを創設した。(4日付UN)

5 2017年第1四半期ガボン経済事情

2017年第1四半期ガボン経済事情は以下のとおり(%は前年同期比)。

(1) 石油生産量は、従業員によるストライキ、OPEC内での減産合意を理由に、7%減の267万トンを記録。

(2) マンガン生産量は、22.3%増加。

(3) 木材加工生産は14.9%増加。

(4) 新車販売数は、30.2%減の528台を記録。

(5) コミログ社のマンガン生産量の増加等を理由に、Setrag社の輸送貨物量は55.3%増加。

(6) 国債発行額は、38.9%増の4兆1,997億CFAを記録。外国債は、16.8%増、内国債は264.4%増加。

(7) 対外資産は、50%減の5,213億CFAフランを記録。

(8) 国家予算は、5.2%増の3,970億CFAフランを記録

(9) ガボン貿易相手国第1位の中国との貿易額は、3,278億CFAフランを記録。中国に続いて、仏、トリニダード・トバコ、伊との貿易額がそれぞれ1,293億CFAフラン、995億CFAフラン、729億CFAフランを記録。

(10) ガボンの貿易額は22%増加の9,724億CFAフランを記録。うち、輸出額は64.2%増加で、輸入量は26.7%減少。

(11) ガボンの石油輸出量は、80.3%増の5,590億CFAフランを記録。うち、47%が中国、17%がマレーシア、13%がオーストラリア、8%がトリニダード・トバコ、5%がイタリア、4%が北朝鮮、3%が仏等に輸出されている。(UN)

6 EUによるECOFAC支援

「中央アフリカにおける森林生態系の保全及び適正使用プログラム(ECOFAC)」第6フェーズの実施にあたり、自然資源、海洋保護区の管理のため、EUは、国立公園庁(ANPN)に対して、49億CFAフランの支援を決定した。(7日付UN)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レビュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンリ

ーブル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコー・ノール紙)